



平成 24 年 4 月 4 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中 富 一 郎
(4 5 7 1 東 証 マ ザ ー ズ)
取締役 C F O 兼 管理部長/社長室長 中塚琢磨
電話番号 0 3 - 3 5 4 8 - 0 2 1 7

遺伝子キャリアに関する物質特許が欧州にて特許査定を受けました

東京大学の片岡一則教授のグループが開発し、当社が国内外の再実施権付独占的ライセンス契約を締結している特許出願が、欧州特許庁から特許査定*を受けました。これにより日本、米国、カナダ、オーストラリアおよび韓国に加えて欧州でも、遺伝子キャリア（運搬体／担体）に好適なポリマーミセルに関する物質特許を確保できることになりました。

【発明の名称】 ポリエチレングリコール-ポリカチオンブロック共重合体
【出願番号】 0 4 7 3 1 7 4 8 . 2
【特許権者】 国立大学法人東京大学

当社は、日油株式会社に「機能性タンパク質を発現する遺伝子を使用した遺伝子治療分野**」を対象にしたサブライセンスを許諾しております。

*特許査定：特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を支払うことによって、特許権が発生することになります。

**遺伝子治療分野：DNA が組み込まれた発現ベクターと呼ばれる遺伝子発現系が細胞内へ導入されると、DNA の遺伝情報に基づき機能性タンパク質やRNA が合成され、その機能を発現することで疾患を治療するものです。細胞内へ運ぶベクターとして、現在は無毒化したウイルスなどが利用されていますが、より画期的な遺伝子導入法が期待されています。

以上